車載用 ハイビジョン地上デジタルチューナー

HIT7700Ⅱ

取扱説明書

DIGITAL Hi-Vision TUNER

HIT7700Ⅱ

ADVANCING ELECTRIC TECHNOLOGY WILL NEVER SET A LIMIT ON OUR DREAM.
DataSystem MAKES YOUR DREAM COME TRUE.
WE PRODUCE THE HIGHEST QUALITY OUT OF THE ADVANCED ELECTRIC TECHNOLOGY.

目次

地上デジタル放送　B-CASカード

地上デジタル放送について

本製品は車載用地上デジタル放送 (12 セグ、ワンセグ) チューナーです。
車で移動しながら地上デジタル放送を受信するため、家庭用の地上デジタルチューナーよりも受信範囲が狭くなります。また、建物などまわりの環境にも影響を受けます。

B-CAS カードについて

本製品には miniB-CAS カードが付属しています。

地上デジタル放送の視聴には miniB-CAS カードが必要になります。

miniB-CAS カードは常時本体に挿入しておいてください。

miniB-CAS カードを抜き差しする場合は、本製品の電源を切ってから行ってください。

車内の高温になる場所に miniB-CAS カードを置かないでください。miniB-CAS カードが使用できなくなる恐れがあります。

miniB-CAS カードは乳幼児の手の届かないところに置いてください。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。

miniB-CAS カードのパッケージを開封すると、お客様が B-CAS 社との契約に同意したとみなされます。miniB-CAS カードの台紙にある説明をお読みください。この契約はお客様と B-CAS 社との契約になります。

miniB-CAS カードの所有権は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS 社）に属します。

miniB-CAS カードを紛失､破損した際は B-CAS 社にご連絡してください。miniB-CAS カードの再発行にかかる費用はお客様のご負担となります。

mini B-CAS カードに関するお問い合わせ先
株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（B-CAS 社）
カスタマーセンター　電話 0570-000-250

使用上の注意点

⚠危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
⚠注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
⚠重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいもの

⚠危険

◎運転者がテレビを観賞する際は、必ず安全な場所に停車してください。

◎運転者は運転中絶対に映像を鑑賞しないでください。前方不注意による大事故の恐れがあると共に、安全運転義務違反による処罰の対象となります。

◎本製品は精密機器です。本体およびリモコンに強い衝撃を与えたり、高温・多湿・埃の多い場所・風通しの悪い場所・直射日光の当たる場所に置かないでください。また、消臭剤や殺虫剤などのスプレーや液体を吹きかけないようご注意ください。故障や火災・感電・内部ショートの原因となります。

⚠警告

◎本製品を使用して発生した事故、車両の故障、または破損、安全義務違反による罰金・減点等に関しての責任は一切負いません。

⚠注意

◎本製品は車載用です。12V 車以外に取り付けないでください。

使用上の注意点

⚠ 重要

◎本製品は地上デジタル放送 (12 セグ、ワンセグ) 受信専用です。BS・CS 放送、アナログ放送等を受信することはできません。

◎本製品でデータ放送を受信することはできません。

◎本製品は緊急警報放送（EWS）を受信しますが、緊急警報放送を受信して自動で電源が入る機能はありません。

◎地上デジタル放送のうちワンセグ放送は QVGA（解像度 320 × 240 ドット）画像を 1 秒間に 15 コマのスピードで表示 (アナログ放送は 640 × 480 ドット画像を 1 秒間に 30 コマ表示) する構成となっている為、表示させる画面のサイズによっては映像が粗く見えたり、コマ送り再生のような映像に見えたりする場合があります。

◎受信状態が悪くなると、ブロックノイズ、映像のフリーズ（停止）現象や音切れなどの症状が発生する場合があります。また、受信できない場合は画面に映像が映らなくなります。

◎地上デジタル放送の電波に近い受信周波数帯を使用する携帯電話などの機器を本製品に近づけると、放送受信に影響を及ぼす場合があります。

◎車両の機器類（パワーウィンド、電動ドアミラー、ワイパー、エアコンなど）の動作が受信に影響を及ぼすことがあります。

◎本製品は日本国内専用です。絶対に日本国外では使用しないでください。日本国外に持ち出された時点で保証対象外となります。また、サポートも一切致しません。

内容物一覧

■リモコン ×1

■ボタン電池
（CR2025）×1

■ HIT7700 II 本体 ×1

■フィルムアンテナ ×4
（左側用２枚、右側用２枚）

■電源ケーブル ×1（ヒューズ 2A）

■リモコン受光ユニット ×1
（ケーブル長　3.5m）

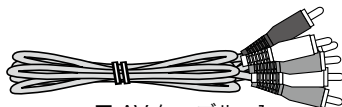
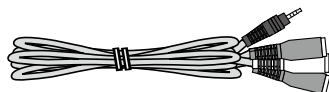
■アンテナケーブル ×4
（ケーブル長　各 5m）

■ AV ケーブル ×1
（ケーブル長　1.6m）

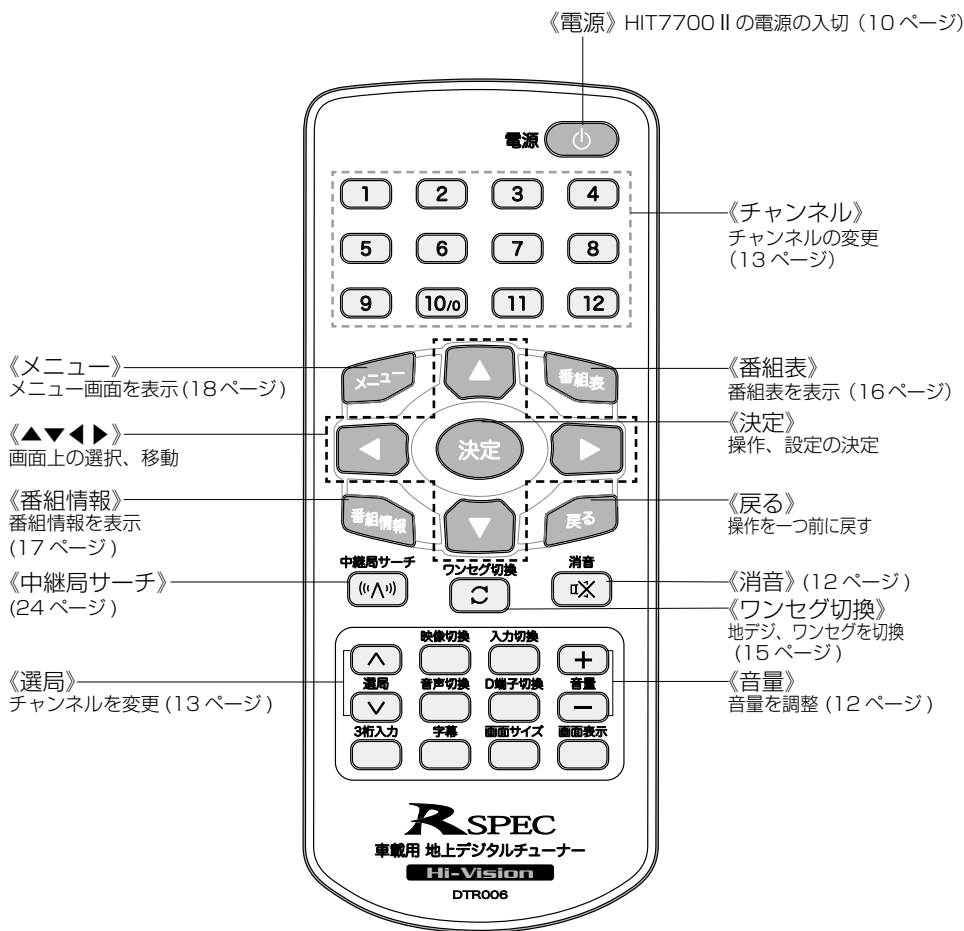
■ miniB-CAS カード ×1

■クリップ ×4

■AV変換ケーブル

本体固定用両面テープ　２枚
脱脂クリーナー　２枚
エレクトロタップ　２個
取扱説明書、取付説明書、保証書、ユーザー保証登録カード

リモコン各部の名称

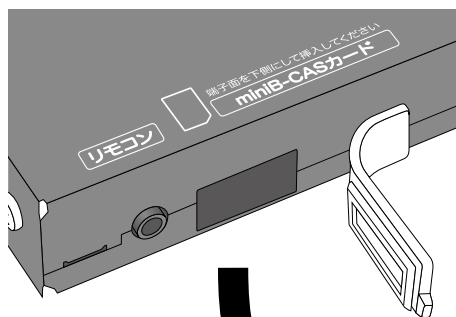
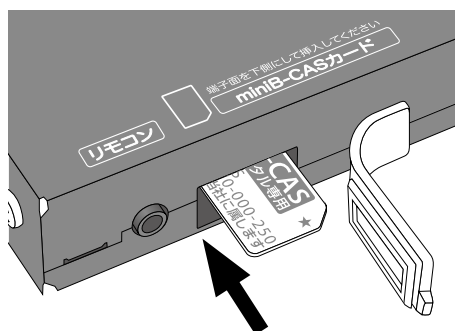
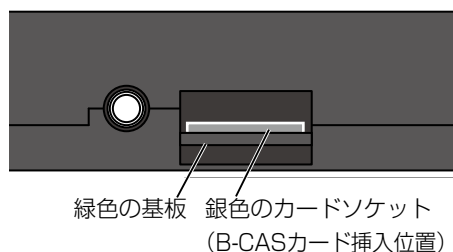
リモコンのボタンの主な役割、動作
※詳細は、各説明をご覧ください。

《映像切換》　第 1 映像、第 2 映像の切り換え。（32 ページ）
《入力切換》　外部機器に切り換え。（28 ページ）
《音声切換》　第 1・第 2 音声、主・副音声の切り換え。（26 ページ）
《D 端子切換》D 端子の映像の切り換え。（29 ページ）
《3 桁入力》　3 桁のチャンネル番号を入力。（13 ページ）
《字幕》　字幕の表示。（27 ページ）
《画面サイズ》画面サイズの設定。（21 ページ）
《画面表示》　放送局名、番組名などの表示。（17 ページ）

miniB-CASカードを入れる

地上デジタル放送の視聴には miniB-CAS カードが必要になります。
付属の miniB-CAS カードを本製品本体に挿入してください。
miniB-CAS カードを挿入しないと著作権保護された放送を見ることはできません。

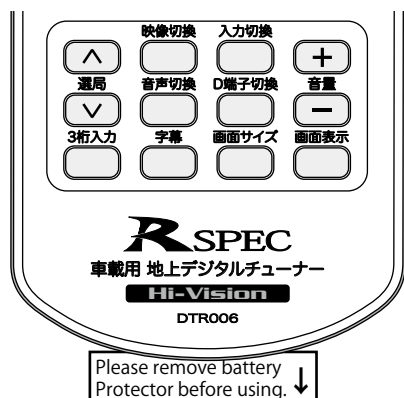
1. 本製品の電源の電源が切れていることを確認します。

2. 本製品のminiB-CASカード挿入口のゴムカバーをめくります。

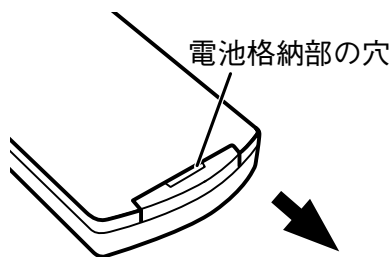
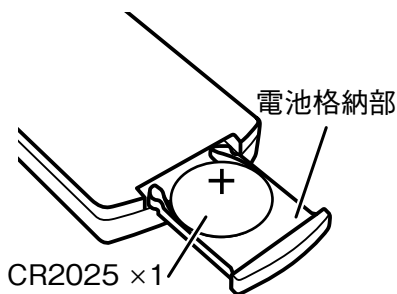
3. 本体内部のカードソケットを確認します。このソケットにカードを挿入します。

4. miniB-CASカードを入れます。カードの向きに注意してソケット奥までカードを差し込みます。

5. カードを入れたらゴムのカバーを元に戻します。
カードを抜くときはピンセットなどをお使いください。

リモコンを使えるようにする

製品出荷時、リモコンには電池が入っています。絶縁の紙を抜いてからご使用ください。
電池を交換する際は、ボタン電池　CR2025(1枚)をお使いください。
ボタン電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。万が一お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。

はじめて使うとき

1. リモコンの電池部分の紙を抜き取り、リモコンを使えるようにします。

紙を下に抜く

リモコンの電池交換

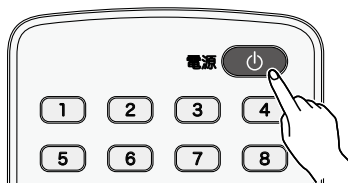
1. 先の細い道具を使いリモコンの電池格納部の穴に差し込み格納部を外します。

2. 使用する電池はCR2025(１枚)です。

プラス(＋)側を上にして入れます。

電源を入れる

リモコンの《電源》ボタンで、電源の入り / 切りができます。
本製品の電源を入れたまま車のエンジンを止める（ACC 電源を切る）と、次回の ACC 電源オン時には、本製品は自動的に電源が入ります。

1. ACC電源が入るとリモコン受光ユニットが、薄く光ります。

2. ナビ（モニター）の電源を入れ、本製品が接続してあるビデオ（VTR）などのモードにします。

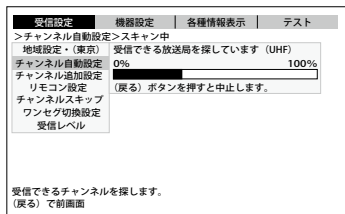
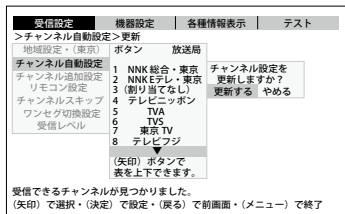
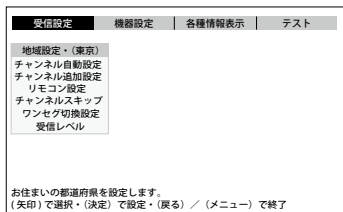
3. 本製品の受光ユニットにリモコンを向け、電源ボタンを押すと、受光ユニットのランプが明るく光ります。

4. 本製品の電源を入れたとき、TV放送の画像が出るまで数秒かかります。電源を切ってもチャンネルなどの設定は記憶されます。

チャンネル設定を行う

ワンタッチスキャン

ワンタッチスキャンで受信できるチャンネルを探し、登録します。
一度チャンネルを登録したあともワンタッチスキャンを行うことができます。ワンタッチスキャンを行うと、既に登録されているチャンネルリストが書き換えられます。

1. 本製品に最初に電源が入ると、「チャンネル設定を行ってください」という表示が出ます。

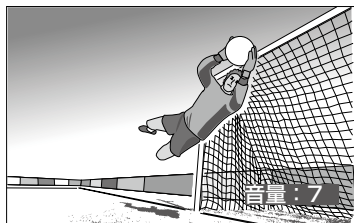
2. ◀ ▶ ボタンのどちらかを 3秒以上長押しするとチャンネル自動設定が動作し、受信できる放送局を探します。

3. 放送局を探し終わると受信できる放送局の一覧が表示され、「チャンネル設定を更新しますか？」という表示が出るので「更新する」を選び 決定 ボタンを押します。

4. メニューのはじめの画面になるので 戻る ボタンを押してください。

5. モニターにTV映像が映り、設定が記憶されます。

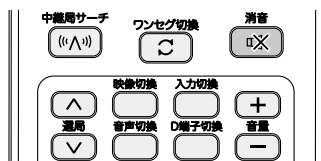
音量を変える

本製品で、TV 放送の音量を変更することができます。
1 が最小音量で、10 が最大になります。

音量の変更

1. 音量＋－ボタンを押すと音量が変わります。

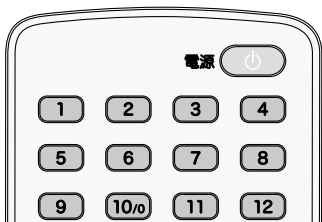
2. 一度、音量ボタンを押すと現在の音量が右下に表示されます。もう一度ボタンを押すと音量が変わります。

消音

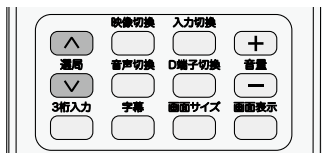
1. TVの音を止めたいときは、消音ボタンを押してください。消音中は、画面右下に「消音」の表示が出ます。

2. もう一度消音ボタンを押すと、TVの音が出るようになります。消音中に、音量＋－ボタンを押すと消音が解除されて音が出ます。

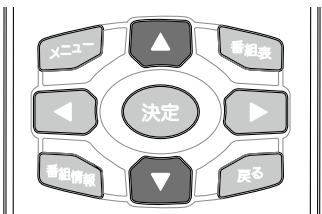
チャンネルを変える

チャンネルを変える方法は５つあります。リモコン上部のチャンネルボタン、リモコン下部の選局ボタン、リモコン中央部の上下ボタン、リスト選局、３桁チャンネル番号入力の方法について説明します。

チャンネルボタン

1. 数字のボタンを押し、チャンネルを変更することができます。

選局ボタン

1. 選局∧∨を押すとチャンネルが数字順に変わります。

上下（▲▼）ボタン

1. TV受信時に▲▼を押すとチャンネルが数字順に変わります。

リスト選局

1. TV放送受信中に決定ボタンを押すとリスト選局（代表チャンネル）が表示されます。

リスト選局（代表チャンネル）

ボタン	3桁 CH	
1	011	NNK 総合・東京
2	021	NNK Eテレ・東京
4	041	テレビニッポン
5	051	TVA
6	061	TVS
7	071	東京 TV

▼

（決定）選局・（戻る）終了・（右）全チャンネル

2. ▲▼ボタンで放送局を選び、ボタンを押すとそのチャンネルになります。

3. 「リスト選局（代表チャンネル）」に▶ボタンを押すと「リスト選局（全チャンネル）」が表示されます。同じように放送局を選びチャンネルを変えることができます。

リスト選局（全チャンネル）

ボタン	3桁 CH	
1	011	NNK 総合・東京
--	012	NNK 総合・東京
2	021	NNK Eテレ・東京
--	022	NNK Eテレ・東京
--	023	NNK Eテレ・東京
4	041	テレビニッポン

▼

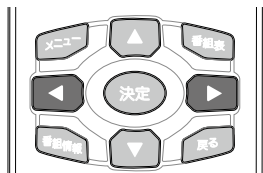
（決定）選局・（戻る）終了・（右）全チャンネル

３桁チャンネル番号入力

1. 3桁入力ボタンを押すと画面右上に入力画面が出ます。数字ボタンで３桁チャンネルを入れるとそのチャンネルに変わります。０（ゼロ）を入力するときは10/0ボタンを押してください。

受信できるチャンネルをさがす

シークサーチは受信できるチャンネルを探して、そのチャンネルを映します。
車で移動してチャンネルを受信できなくなったときにお使いください。登録されていなかったチャンネルは追加して登録されます。

1. TVを見ている状態で ◀ ▶ ボタンを押すとシークサーチの動作が始まります。受信できるチャンネルを見つけるとそのチャンネルを映します。

シークサーチ中です。(戻る)ボタンでキャンセルします
[チャンネル番号：##]

2. シークサーチを途中で止めるときは 戻る ボタンを押してください。シークサーチの動作が止まります。

地デジ放送、ワンセグ放送を切り換える

受信する放送の地デジ（12 セグ）放送、ワンセグ放送、自動切換（地デジ⇔ワンセグ）の受信モードを選ぶことができます。

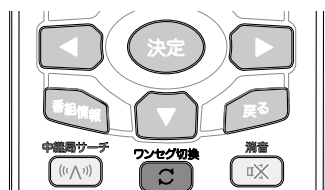
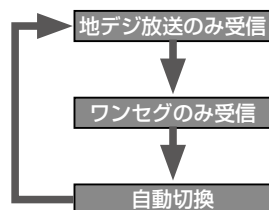
各モードには下のような特長があります。

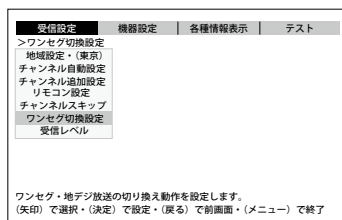
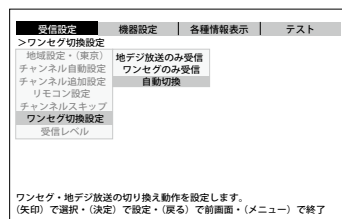
モード	特長
地デジ放送のみ受信	高画質だが受信エリアが狭い。ワンセグ放送は映しません。
ワンセグのみ受信	画質は劣るが受信エリアが広い。地デジ放送は映しません。
自動切換	地デジが受信できなくなるとワンセグに自動で切り換わり、地デジが受信できるようになると地デジに戻るモードです。

切換方法

メニュー画面から操作する方法とリモコンから操作する方法があります。

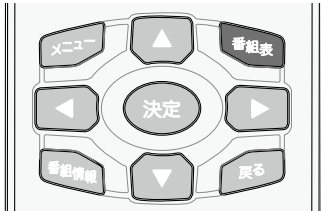
リモコンからの操作

1. リモコンの［ワンセグ切換］ボタンを押すと、現在設定されているモードが画面右下に表示されます。

2. もう一度［ワンセグ切換］ボタンを押すと、次のモードに切り換わり画面右下の表示も変わります。

メニュー画面からの操作

1. ［メニュー］ボタンを押し、メニュー画面を表示します。[受信設定]中の[ワンセグ切換]を選び［決定］ボタンを押します。

2. [地デジ放送のみ受信]、[ワンセグのみ受信]、[自動切換]の三つのモードの中から設定するモードを選び［決定］ボタンを押します。

3. メニューのはじめの画面になるので［戻る］ボタンを押してください。モニターにTV映像が映ります。

番組表を見る

現在放映されている番組から最大 2 日先までの番組表を表示します。
ワンセグの番組表は表示されません。
放送を受信していないときは、番組表が表示されない場合があります。

1. リモコンの 番組表 ボタンを押すと番組表が表示されます。一つの画面に 2つのチャンネルの番組表が表示されます。

2. 番組表の上部に番組名　日時　放送時間が表示されます。放送時間の短い番組は、表中に番組名が表示されません。表の上に番組名が表示されます。

番　組　一　覧

午後の日本列島　9/24（金）14：05-14：45

	NNK 総合・東京 011 012	NNK Eテレ・東京 021 022 023
13 時	05 字 放送パークから こんにちは	05 字 わたしの健康
14 時	05 字 午後の日本列島	00 高校の数学 30 高校の地学
15 時	15 字 世界の旅	00 高校の生物 30 高校の物理 15
16 時 ▼	00 字 夕方のニュース	20 みんなといっしょ

（矢印）選択（番組情報）詳細,（決定）選局（戻る）/（番組表）終了

1. リモコンの ◀ ▶ ボタンを押すと別のチャンネルの番組表を見ることができます。

番　組　一　覧

情報バラエティ　9/24（金）13：55-15：50

	テレビニッポン 041 042	TVS 061 062
13 時	BAN!	ひるなび！
14 時	55　情報バラエティ	ひるなび！
15 時		買いものパレード
16 時 ▼	50　ニュース	時代劇スペシャル

（矢印）選択（番組情報）詳細,（決定）選局（戻る）/（番組表）終了

2. 番組表を見ているときに 決定 ボタンを押すと選択しているチャンネルの放送になります。

3. ▼ ボタンを押すと放送予定の番組表を見ることができます。▲ ボタンを押すと戻ります。

番　組　一　覧

6 時のニュース　9/24（金）18：05-18：45

	NNK 総合・東京 011 012	NNK Eテレ・東京 021 022 023
▲ 17 時	05 字 首都圏ニュース	
18 時	05 字 6 時のニュース	00 世界の仲間たち
19 時	00 字 7 時のニュース	00 サイエンス特集 30 あしたをいきる
20 時 ▼	00 字 クイズ番組	

（矢印）選択（番組情報）詳細,（決定）選局（戻る）/（番組表）終了

番組情報を見る

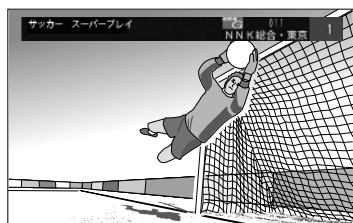
番組情報は、番組内容の詳細を表示します。
画面表示は、現在見ている番組の情報を画面上に表示します。

番組情報

1. 番組表で番組を選択して、番組情報ボタンを押すとその番組の番組詳細が表示されます。表示される内容は、放送局、番組名、放送時間、番組内容です。

2. 番組を見ているときに、番組情報ボタンを押すと放送中の番組情報が出ます。表示される内容は、放送局、チャンネル番号、番組名、放送時間、映像、音声、番組内容（詳細）です。

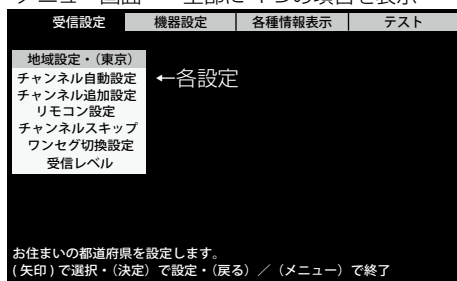
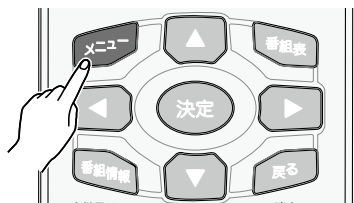
画面表示

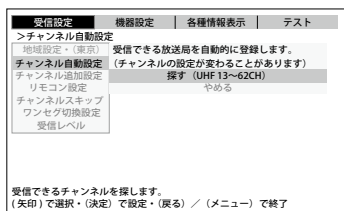
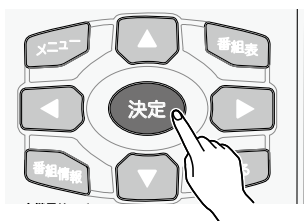
1. 画面表示ボタンを押すと画面上部に放送局、チャンネル、番組名が表示されます。
5秒間表示されて消えます。

メニュー画面

リモコンの《メニュー》ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
この画面でTV受信の設定や機器の設定、確認を行うことができます。

メニュー画面　　上部に４つの項目を表示

下部に操作の案内を表示

メニュー画面内には４つの項目があります。
[受信設定] [機器設定] [各種情報表示] [テスト] です。
リモコンの《◀ ▶》ボタンを押すと各項目を選ぶことができます。
各項目内にある設定や情報は右ページ「メニュー画面の構成」を参照してください。
メニュー画面の下に操作の案内（ボタンと動作）が表示されます。

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. 画面上部に表示される項目（[受信設定]、[機器設定] など）を選ぶときは ◀ ▶ ボタンを押してください。

3. 各項目内の設定、情報を選ぶときは ▲ ▼ を押してください。画面で濃い黄色になっているところが選択されている設定です。

4. 設定を変更、確認するときは 決定 ボタンを押してください。

5. 個々の設定、情報の内容はそれぞれのページを参考にしてください。（右ページ「メニュー画面の構成」にページを載せています）

メニュー画面の構成

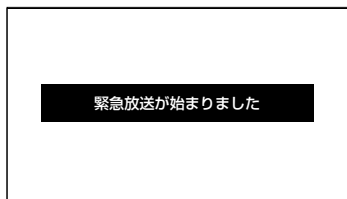
受信設定
地域設定
地方名　都道府県名　(20ページ)
チャンネル自動設定
探す　やめる　(22ページ)
チャンネル追加設定
探す　やめる　(23ページ)
リモコン設定
チャンネル番号を変更　(30ページ)
チャンネルスキップ
表示させない放送局を設定 (31ページ)
ワンセグ切換設定
地デジのみ受信　ワンセグのみ受信
自動切換　(15ページ)
受信レベル
受信電波を測定　(32ページ)

機器設定
字幕
なし 第1言語 第2言語 (27ページ)
文字スーパー
なし 第1言語 第2言語 (27ページ)
音声切換
主音声 副音声 主＋副 (26ページ)
自動放送局サーチ
する　しない　(24ページ)
画面サイズ設定
4：3　16：9　(21ページ)

各種情報設定
B-CAS 情報
B-CAS カード情報を表示 (33ページ)
バージョン情報
製品のバージョンを表示 (33ページ)
放送メール
一覧表示　詳細表示　(33ページ)

テスト
B-CAS テスト
実行する　やめる　(34ページ)
全設定消去
消去する　やめる　(34ページ)

緊急警報放送(EWS)の設定を行う

緊急警報放送(EWS)とは大地震や津波など大災害が起きたとき、あるいは災害が予想されるときに放送されます。この放送により視聴者にいち早く災害情報を知らせるものです。

緊急放送を受信すると左図のような表示が出ます。
緊急警報放送には県別、地域別の放送があります。
下記の「地域設定」を行って、その地域にいる場合は県別、地域別の緊急警報放送が受信できます。

本製品は緊急放送を受信して自動で電源が入る機能はありません。

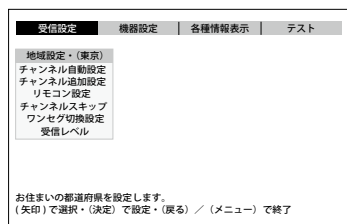
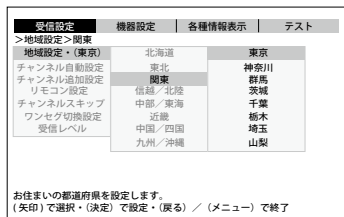
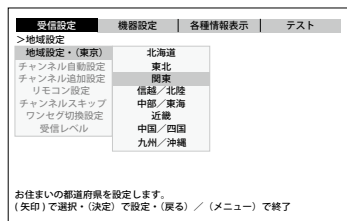
地域設定を行ってもチャンネル設定は行われませんので別途行ってください。

地域設定

設定してある地方や地域向けに出る緊急警報放送(EWS)を受信します。

1. [メニュー]ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. カーソルを[地域設定]に合わせて[決定]ボタンを押します。

3. お住まいの地域にカーソルを合わせて[決定]ボタンを押します。

4. お住まいの都府県（北海道は近くの主要都市）にカーソルを合わせて[決定]ボタンを押します。

5. メニューのはじめの画面になるので[戻る]ボタンを押してください。モニターにTV映像が映ります。

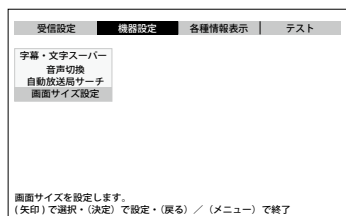
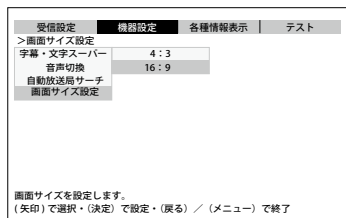
画面サイズを設定する

画面サイズ設定

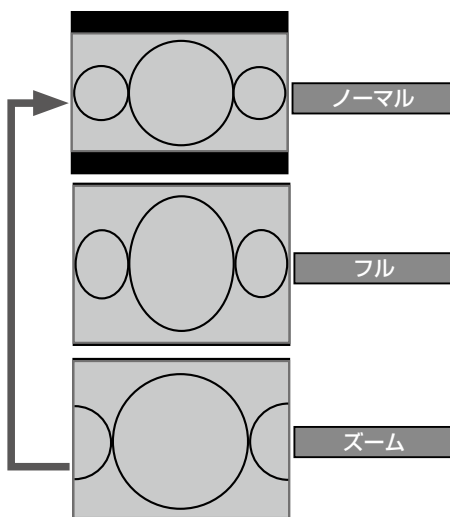
メニュー画面の設定で画面サイズに合わせます。
「画面サイズ」で４：３を選択したときは、リモコンの《画面サイズ》ボタンで表示方法を変えることができます。

画面サイズ設定

1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [機器設定]中の[画面サイズ設定]を選び決定ボタンを押します。

3. 接続しているモニター画面にあわせて４：3あるいは 16：9を選び決定ボタンを押します。

4. メニューのはじめの画面になるので戻るボタンを押してください。モニターにTV映像が映ります。

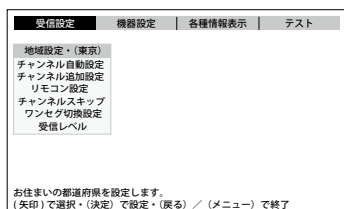
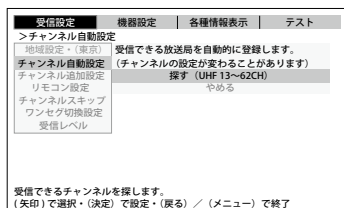
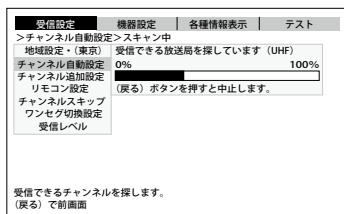
４：３ 画面のときは

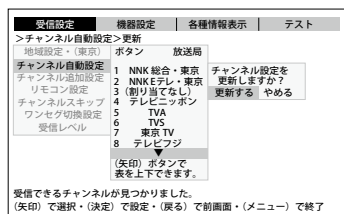
1. 画面が４：3の場合は 画面サイズ ボタンを押すと画面表示を変えることができます。
画面サイズ ボタンを一度押すと現在の画面サイズが右下に表示され、もう一度押すと次のサイズに変わります。

表示	実際の表示
ノーマル	16：９の画面を映します。上下に黒い帯が出ます
フル	16：９の画面を４：３の画面いっぱいに映します。縦長になります。
ズーム	16：９の画面の中央部を拡大して映します。左右はカットされます。

チャンネルを登録する

チャンネル自動設定

チャンネル自動設定は、受信できるすべてのチャンネルを探して登録します。新しく探したチャンネルが登録され、以前登録されていたチャンネルは上書きされます。
メニュー画面からの操作とワンタッチスキャンの 2 つの方法があります。ワンタッチスキャンについては 11 ページを参照してください。

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を出します。

2. [受信設定] 中のチャンネル自動設定を選び、決定ボタンを押します。

3. 「探す（UHF13 ～ 62CH）」を選び、決定ボタンを押します。数十秒から数分掛かります。

4. チャンネルを探しおわると受信できる放送局の一覧が表示され、「チャンネル設定を更新しますか？」と表示が出ます。

5. 「更新する」を選び決定ボタンを押します。（更新しない場合は「やめる」を選択し決定ボタンを押します。

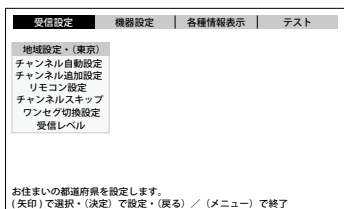
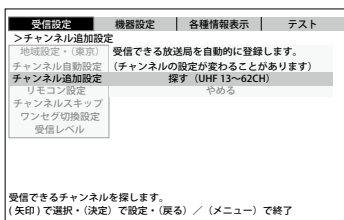
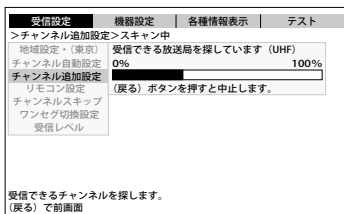
6. メニューのはじめの画面になるので戻るボタンを押してください。

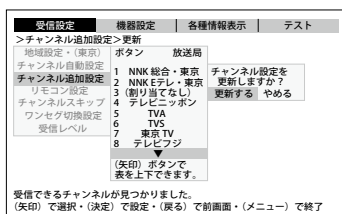
7. モニターにTV映像が映ります。

チャンネルを登録する

チャンネル追加設定

既に登録されているチャンネルの他に受信できるチャンネルがあれば、追加して登録します。登録されていたチャンネルはそのまま残ります。

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を出します。

2. [受信設定] 中のチャンネル追加設定を選び、決定ボタンを押します。

3.「探す (UHF13 ～ 62CH)」を選び、決定ボタンを押します。数十秒から数分掛かります。

4. チャンネルを探しおわると受信できる放送局の一覧が表示され、「チャンネル設定を更新しますか？」と表示が出ます。

5.「更新する」を選び決定ボタンを押します。（更新しない場合は「やめる」を選択し決定ボタンを押します。

6. メニューのはじめの画面になるので戻るボタンを押してください。

7. モニターにTV映像が映ります。

受信できる放送局をさがす

放送局サーチ

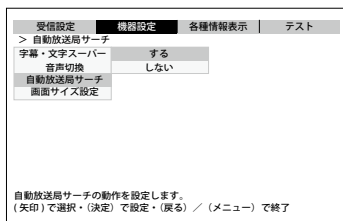
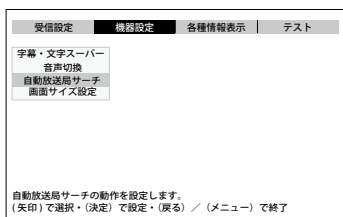
TV を見ていて受信できなくなったときに、同じ放送局の中継局、あるいは同じ系列局を探す機能が放送局サーチです。
必ずしも同じ番組を受信できるわけではありません。クロスネット局（複数の系列に属する放送局）では系列局サーチが機能しない場合があります。

自動放送局サーチの設定

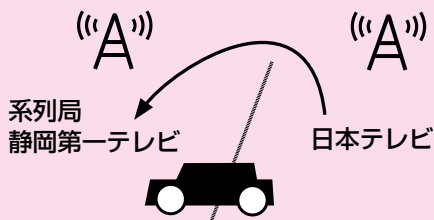
1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を出します。

2. [機器設定] 中の自動放送局サーチを選び、決定 ボタンを押します。自動放送局サーチを設定する場合は「する」を選び 決定 ボタンを押してください。

3. 自動放送局サーチを動作させたくない場合は「しない」を選び決定ボタンを押してください。

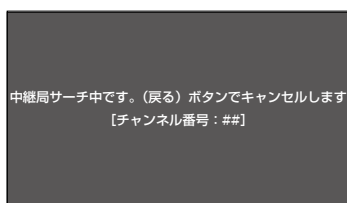
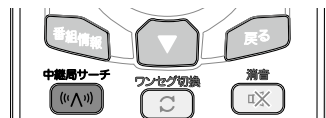
4. メニューのはじめの画面になるので 戻る ボタンを押してください。
この設定は工場出荷時は「する」になっています。

系列局サーチとは

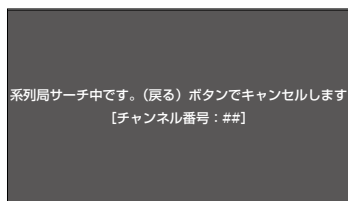
たとえば東京から日本テレビを見ながら静岡県に入ると、日本テレビの系列局である静岡第一テレビに切り換える機能です。

以下の系列に対応します。
NHK 総合
NHK 教育
日本テレビ (NTV) 系列
テレビ朝日 (EX) 系列
東京放送 (TBS) 系列
テレビ東京 (TX) 系列
フジテレビ (CX) 系列

手動放送局サーチ

放送局サーチの手動起動

1. 中継局サーチ ボタンを押すと中継局サーチがはじまります。

中継局サーチ中です。（戻る）ボタンでキャンセルします
［チャンネル番号：##］

2. 中継局が見つからないときは、つづけて系列局サーチがはじまります。それぞれのサーチには数十秒から数分掛かります。

系列局サーチ中です。（戻る）ボタンでキャンセルします
［チャンネル番号：##］

※現在のエリアに中継局がないことが分かっている場合は、中継局サーチ中に再び 中継局サーチ ボタンを押すことで中継局サーチをスキップできます。

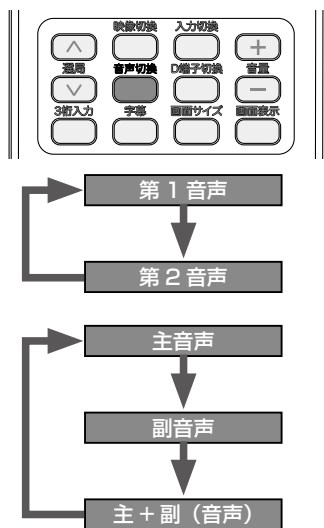
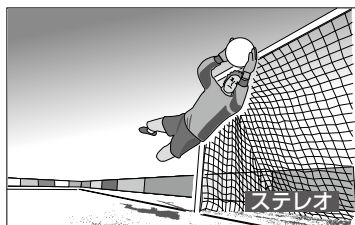
3. 放送局サーチ（中継局・系列局サーチ）を途中で止めるときは 戻る ボタンを押してください。放送局サーチの動作が止まります。

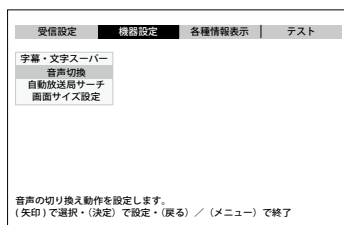
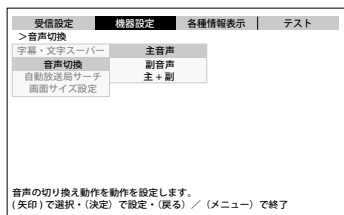
TVの音声を切り換える

音声切換

TV 放送の第 1 音声・第 2 音声、主音声・副音声を切り換えます。

リモコンボタンの操作

1. [音声切換] ボタンを押すと現在の音声の状態を表示します。もう一度押すと次の音声に変わります。

2. 第 1・第 2音声、主・副音声が放送されていないときはステレオ、モノラルなど音声形式が表示されます。

メニュー画面からの操作

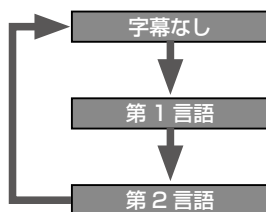
1. [機器設定]中の[音声切換]を選び[決定]ボタンを押します。

2. [主音声]、[副音声]、[主＋副]の三つの中から設定する音声を選び[決定]ボタンを押します。

3. メニューのはじめの画面になるので[戻る]ボタンを押してください。モニターにTV映像が映ります。

字幕を表示する

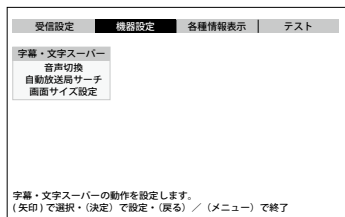
字幕　文字スーパー

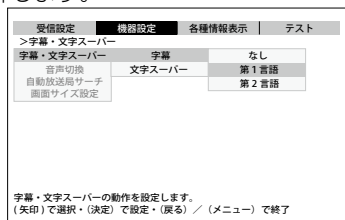
字幕の表示の有り無しを設定できます。
文字スーパーは、放送内容と関係のない文字情報を表示するものです。2010 年 9 月現在は文字スーパーは、放送されていません。

字幕　リモコンで操作する

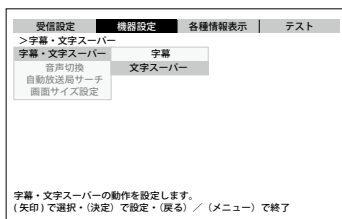
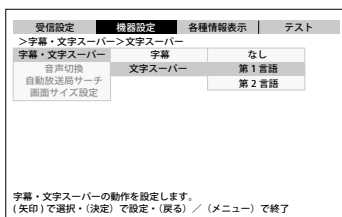
1. 字幕 ボタンを押すと現在の字幕の状態を表示します。もう一度押すと次の字幕に変わります。

字幕　メニュー画面から操作する

1. [機器設定] の中の [字幕・文字スーパー] を選び 決定 ボタンを押します。

2. [字幕] を選び 決定 ボタンを押します。

3. [なし]、[第 1言語]、[第 2言語] の三つから設定する字幕を選び、決定 ボタンを押します。

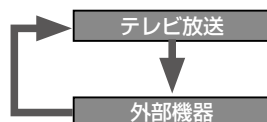
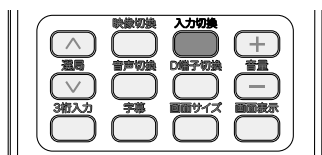
字幕の表示位置は放送側で決めています。

文字スーパー

1. [機器設定] の中の [字幕・文字スーパー] を選び 決定 ボタンを押します。

2. [文字スーパー] を選び 決定 ボタンを押します。

3. [なし]、[第 1言語]、[第 2言語] の三つから設定する文字スーパーを選び、決定 ボタンを押します。

4. メニューのはじめの画面になるので 戻る ボタンを押してください。モニターにTV映像が映ります。

入力切換

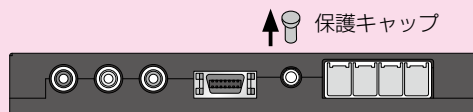
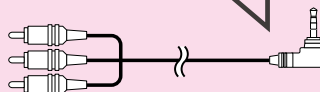
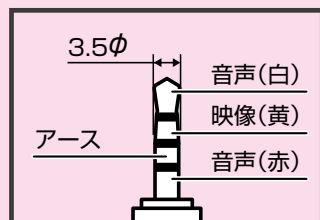
外部機器（DVD プレーヤーなど）を接続している場合、TV 放送と外部機器の映像を切り換えできます。
外部機器の入力画面では、リモコンで音量調整ができません。外部機器、カーオーディオ側で音量を調整してください。
D 端子接続時は動作しません。

1. 入力切換 ボタンを押してTV放送と外部機器の映像を切り換えます。

テレビ放送
外部機器

リモコンの他のボタンを押しても、テレビ放送に戻ります。（音量＋/－ ボタン、消音ボタン、D端子切換ボタンを除く）

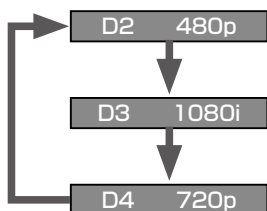
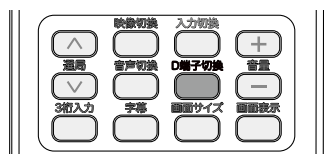
外部機器の接続について

外部機器（DVD プレーヤーなど）と本製品を接続する際は、下の図の仕様の 3.5mm　4 極ミニプラグをご用意してください。
4 極プラグを接続するときは、本体の「AV 入力」端子から保護キャップを外してください。

3.5mm　4 極ミニプラグのピン配列

D端子映像を切り換える

D 端子切換

D 端子接続した場合の映像規格の切り換えを行います。
モニターの最大解像度に設定してください。（D3 対応モニターは D2 も表示できます）
D 端子接続しているときは、画像のサイズは 16：9 で固定されます。
D 端子ケーブルは、使用するモニターの映像規格（D2、D3、D4）に適合するケーブルを使用してください。
D4 で接続した場合　HD 放送に対する IP 変換は実施されません。
D 端子を接続すると RCA 端子からは映像が出力されません。
入力端子に接続した外部機器（DVD プレーヤーなど）の映像は D 端子から出力されません。

1. D端子切換 ボタンを押すと映像規格が順に切り替ります。画面の右下に解像度の表示が出ます

映像規格	画面に出る表示
D2	480
D3	1080
D4	720

チャンネルの番号を変更する

リモコン設定

リモコン上部のチャンネルボタンと放送局の組み合わせを変えることができます。
選局ボタンで切り替る順番は変わりません。
チャンネル自動設定、追加設定を行うとチャンネルボタンと放送局の組み合わせは元に戻ります。

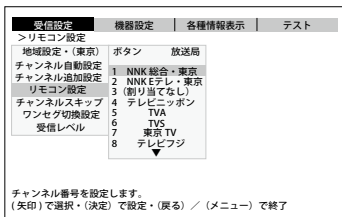
1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [受信設定]中の[リモコン設定]を選び 決定 ボタンを押します。

3. チャンネルのリストが表示されます。リモコンのチャンネルボタンを変更したい箇所を選択し 決定 ボタンを押します。

4. 放送局のリストが表示されます。そのチャンネルボタンに登録したい放送局を選び 決定 ボタンを押します。

5. 変更したいチャンネル ボタン番号があればつづけて操作します。

6. 操作を終えるときは、 戻る ボタンを押してメニュー画面を終えてください。モニターにTV映像が映ります。

⚠ 重要

◎リモコン設定でチャンネルボタン１～12の割り当てを変更した場合でも、リモコン選局 ∧∨ ボタンでチャンネルを変更した場合には、最初の割り当て順に切り換わります。

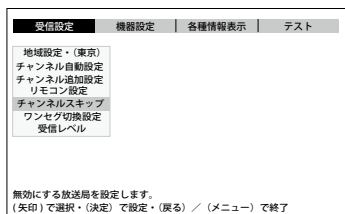
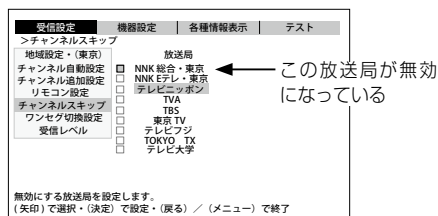
◎ HOP001A を使用してステアリングスイッチでチャンネル変更した場合も、最初の割り当て順に切り換わります。

チャンネルを無効にする

チャンネルスキップ

無効にしたい（表示させたくない）放送局があるときに使用します。
チャンネルスキップしている放送局は、チャンネルを変える操作（チャンネルボタン、選局▲▼ボタン、3桁チャンネル入力、リスト選局）では表示されません。チャンネルスキップしている放送局は番組表が表示されません。
※チャンネル自動設定、チャンネル追加設定、チャンネルシークを行うとチャンネルスキップの設定は解除されます。

1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [受信設定]中の[チャンネルスキップ]を選び決定ボタンを押します。

3. チャンネルのリストが表示されます。無効にしたい放送局を選択し決定ボタンを押します。放送局の前の四角い枠がオレンジ色になります。

4. 無効にしたい放送局があればつづけて操作します。

5. 操作を終えるときは、戻るボタンを押してメニュー画面を終えてください。モニターにTV映像が映ります。

受信レベルを表示する TVの映像を切り換える

受信レベル

チャンネルごとの受信レベルを表示します。受信レベルをパーセント表示と棒グラフで表示します。
棒グラフの色は 39%以下が赤、40%から 59%がオレンジ、60%以上が緑色になります。
パーセントの数字が大きい、棒グラフが長いほど、よく電波を受信しています。

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

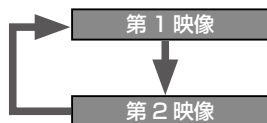
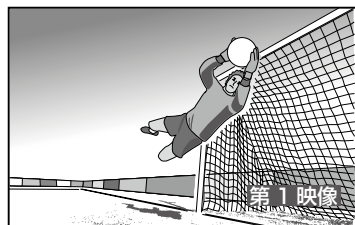
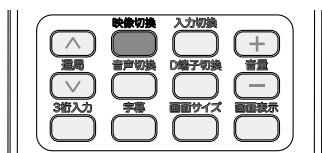
2. [受信設定]中の[受信レベル]を選び 決定 ボタンを押します。

3. チャンネルの中から受信レベルを見たいチャンネルを選び、決定 ボタンを押します。そのチャンネルの受信レベルが表示されます。

4. 戻る ボタンを押すとチャンネル一覧に戻ります。他のチャンネルの受信レベルを見たいときはチャンネルを選びます。TV放送に戻るときは 戻る ボタンを押します。

映像切換

番組がマルチビュー放送になっている場合、第 1 映像、第 2 映像を切り換えます。
マルチビュー放送は、一つの番組が複数の映像で構成されています。マルチビュー放送の際は、この映像を切り換えることができます。
※ 2010 年 9 月現在マルチビュー放送は、放送されていません。

1. 映像切換 ボタンを押して映像を切り換えます。

各種情報表示

B-CAS カードの情報（識別、ID）、本製品のファームウェアのバージョンを表示します。
放送メールは、放送局からのお知らせなどが表示されます。放送メールは最大 7 つ並びます。7 つ以上のメールが届くと古いものから消去されます。

B-CAS 情報

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [各種情報表示]中の[B-CAS情報]を選び 決定 ボタンを押します。

3. B-CASカードの識別、IDなどが表示されます。

バージョン情報

1. [各種情報表示]中の[バージョン情報]を選び 決定 ボタンを押します。

2. 本製品のファームウェアのバージョンが表示されます。

放送メール

1. メニュー ボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [各種情報表示]中の[放送メール]を選び 決定 ボタンを押します。

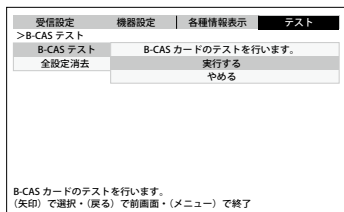
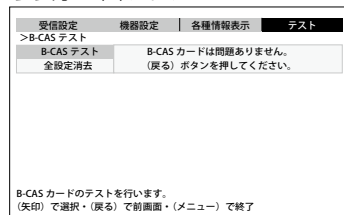
3. 放送メールの一覧が表示されます。内容の部分は冒頭だけが表示されます。メールの全文を読むときは、メールを選択して 決定 ボタンを押します。

テスト

テストの項目の中には B-CAS テスト、全設定消去があります。
B-CAS テストは、B-CAS カードに問題がないかテストを行います。
全設定消去は、製品を工場出荷の状態に戻します。

B-CAS テスト

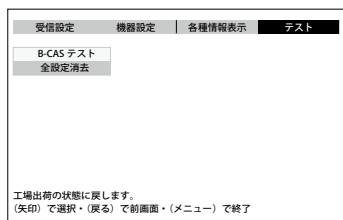
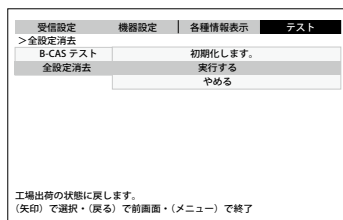
1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [テスト]中の[B-CASテスト]を選び決定ボタンを押します。

3. B-CASカードに問題がなければ、「B-CASカードに問題はありません。」という表示が出ます。

B-CASカードに問題がある場合は、「B-CASカードのテストでエラーが見つかりました。」という表示が出ます。エラーが見つかった場合は、（株）データシステムまでご連絡ください。

全設定消去

⚠ 全設定消去を行うと全ての設定が消えて、取り付けたときと同じ状態になります。

1. メニューボタンを押し、メニュー画面を表示します。

2. [テスト]中の[全設定消去]を選び決定ボタンを押します。

3. 実行するを選択し決定ボタンを押すと全ての設定が工場出荷状態に戻ります。全設定消去を行わない場合は、やめるを選択して決定を押します。

こんなときは

Q. 走行していたら「受信できません」という表示が出た。

A. いままで見ていた番組をつづけて視聴したい場合は《中継局サーチ》ボタンを押してください。同じ番組を放送している放送局を探します。（かならずしも同じ番組が受信できるわけではありません）
違う番組でもいいので、何か放送が見たい場合は《◀ ▶》ボタンをしてください。受信できる放送局を探します。

P. 24 25

Q. 走行していたら TV が映らなくなり、勝手に中継局サーチがはじまった。

A. 本製品には自動放送局サーチという機能があります、この機能により受信できなくなると、受信できる中継局からの電波を探します。

P. 24

Q. 受信できなくなったのに自動中継局サーチがはじまらない。

A. 自動中継局サーチは受信できなくなって、約 90 秒経過するとはじまります。お待ちになれないときはリモコンの《中継局サーチ》ボタンを押せば、すぐに中継局サーチをはじめます。
自動中継局サーチがはじまらないときは、自動放送局サーチの設定が「する」になっているかご確認ください。

P. 24 25

Q. 何も映像が映らない。

A. いくつか原因が考えられます。
1. モニター（ナビ）側の設定があっていない。ナビ（モニター）側をビデオなど本製品が接続されているモードにする。

2. 本製品とナビ（モニター）のあいだの接続に問題がある場合があります。配線や接続を確認してください。

Q. 映像はきれいに映るが、音声がまったく出ない。

A. いずれかのアンテナケーブルが故障している可能性があります。アンテナケーブルを 1 本ずつ抜いて音声を確認してください。故障したケーブルは交換が必要です。

こんなときは

Q	A	参照
Q. チャンネル自動設定、チャンネル追加設定、シークサーチをおこなっても受信できるチャンネルが見つからない。	A. TV放送の電波が受信できないところと思われます。移動してから受信できるチャンネルを探してください。	
Q. 走行していたら粗い映像に変わってしまった。	A. 本製品では地上デジタル放送の地デジ、ワンセグの両方を受信します。地デジ放送は家庭用テレビなどで視聴するための高精細な画像が出ますが、ワンセグは移動体（車、携帯電話など）用の放送で解像度が低くなっているため画像が粗く見えます。 本製品のワンセグ切換設定が自動切換になっていると、地デジ放送を受信できなくなるとワンセグ放送を受信するようになります。	P. 15
Q. ワンセグ放送しか映らない。地デジ放送が全く映らない。	A. リモコンの《ワンセグ切換》ボタンを押して、「地デジのみ受信」か「自動切換」に設定してください。	P. 15
Q. 放送エリア内を走行しているが、受信できなくなることが多い。	A.「地デジのみ受信」に設定していませんか。リモコンの《ワンセグ切換》ボタンを押して自動切換にしてください。	P. 15
Q. ワンセグ放送に切り換わらない。	A.「地デジのみ受信」に設定していませんか。リモコンの《ワンセグ切換》ボタンを押して自動切換にしてください。	P. 15
Q. 番組内容が勝手に切り換わる。	A. 地デジ（フルセグ）とワンセグで違う番組を放映しているときに起こりえる現象です。《ワンセグ切換》ボタンを押して「地デジのみ放送」あるいは「ワンセグのみ」に設定してください。	P. 15
Q. 番組表を出したが、内容が表示されない。	A. 本製品の電源が入った直後は番組表が空欄になっていることがあります。 番組表を見たいチャンネルを一度映すことによって番組表が表示されます。 受信できないチャンネルの番組表は表示されないことがあります。また、番組表が表示されても、かならずしも放送を受信できるわけではありません。	P. 16

こんなときは

Q	A	参照
Q. 放送大学のように同一時間にいくつかの番組を放送している場合、どうやって番組を選べばいいのですか？	A. 番組表から選択してご覧になってください。チャンネルリストや３桁チャンネル番号入力を使っても選択することができます。	P. 13 16
Q.「B-CAS カードを確認してください」という表示が出て、TV が映らなくなった。	A. 一度本製品の電源を切って、電源を入れ直してください。 電源を入れ直しても解消しない場合は、もう一度電源を切り本製品の miniB-CAS カードの挿入状態を確認してください。（カードの確認時は必ず電源を切って行ってください）	P. 8
Q. B-CAS カードをなくしてしまった。	A. miniB-CAS カードを紛失、破損した際は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ (B-CAS 社) に連絡して再発行の手続きをしてください。再発行手数料はお客様のご負担になります。B-CAS 社 電話 0570-000-250	P. 3
Q. D 端子で映像信号を接続しているが、映像を映すことができない。	A. リモコンの《D 端子切換》ボタンを押して、D 端子接続の映像規格を変更してください。本製品は D2、D3、D4 の規格に対応しています。 モニターの最大解像度に設定してください。	
Q. TV 放送の縦と横の比率がおかしい。横の部分が映らない。	A. リモコンの《画面サイズ》ボタンを押して画面が変わるかお試しください。画面が変わらない場合は、「画面サイズを設定する」をお読みになって確認してください。また、モニター側の画面設定も確認してください。	P. 21
Q. HIT7700Ⅱの消音を解除した、あるいは音量を上げたが音が出てこない。音が小さい。	A. カーオーディオ側で消音の設定になっていないか、カーオーディオ側の音量が充分かどうか確認してください。	
Q. HIT7700Ⅱの本体が熱を持っているが大丈夫か？	A. HIT7700Ⅱは金属ケース自体で放熱を行っているため、本体温度が上がります。風通しの良い場所に設定してください。	

仕様

●本体仕様	
放送方式	地上デジタル放送（12 セグ / ワンセグ）
受信チャンネル	UHF 13ch ～ 62ch
電源電圧	DC12V
消費電力	8W
使用温度範囲	0℃～ +60℃
外形寸法	156（W）× 21（H）× 92（D)mm（突起部含まず）
重量	約 366g
アンテナ入力	4 系統
AV 入力	1 系統（3.5 φミニピンジャック× 1）
AV 出力	1 系統（RCA 端子× 1・D 端子（D2/D3/D4） × 1 いずれか選択）

●フィルムアンテナ仕様	
外形寸法（エレメント部）	約 123.3（W） × 103（H） mm
外形寸法（アンプ部）	約 32.8（W） × 9.3（H） × 12.4（D） mm
出力インピーダンス	50 Ω
ケーブル長	約 5m

●リモコン受光部仕様	
外形寸法	約 20（φ） × 14（H） mm
ケーブル長	約 3.5m

●リモコン仕様	
外形寸法	52（W） × 11.2（H） × 124.8（D） mm（突起部含まず）
使用電池	CR2025 （1 枚）
重量	約 44g（電池含む）

製品の検査・修理について

製品の検査・修理をご希望される場合、下の検査依頼用紙（コピーしてお使いください）と保証書を点検する製品に添えて株式会社データシステム　倉敷支社までお送りください。正確に検査を行なうため、製品の症状についてはできるかぎり詳しく記載してください。

※保証書が添付されていない場合や保証期間が過ぎている場合は検査料金および　修理料金がかかります。
※製品に分解・改造した形跡があったり、取付不良による故障の場合は、保証書の有無や保証期間に関わらず、検査料金及び修理料金がかかります。
※送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
※このページは製品保証書ではありません。

検査依頼用紙　コピーしてお使いください

製品	製品名 品番	HIT7700 II	シリアル 番号		購入日	年　月　日
車両	車種名		型式		年式	
お客様	(フリガナ) お名前	（　　　）	TEL	（　　）		
			FAX	（　　）		

不具合症状記入欄　　不具合は常時・時々・特定のとき（　　　）に発生する

下枠に料金の上限をご提示ください。ご提示金額を越える場合は見積もり金額をご連絡します。

金額が［　　　　　　］円以上の場合は見積もり金額の連絡を希望

検査品の送り先
株式会社データシステム　倉敷支社　品質保証課宛
〒712-8061　岡山県倉敷市神田 1-1-11
TEL.086-445-1617（代）#2　FAX.086-440-1635